

1 前提

該当する地域	県下全域
設定した経営規模	クレオパトラメロン20a、アムスメロン(ハウス)10a、イチゴ20a、水稻100a
自家労働	2人
その他	鳥取型低コストハウスは補助事業活用(1/2補助)

2 作付体系

年次	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
各年次				◎	—————	□□□							

凡例：○播種、……育苗期間、△仮植、◎移植・定植、△ハウス、∩トンネル、——栽培期間、□収穫

3 施設機械装備

但し R = (1 - 残存割合) (単位：円)

種類	構造能力	面積 台数	取得価額	本作目 負担率	負担価額 (A)	償却額 (B) (A)×R	耐用 年数 (C)	年償却額 (D) (B)÷(C)	経過 年数 (E)	期首現在 価額 (F) (A)-(D)×(E)	自己資本 割合 (G)	自己資本 利子 (f)×(G)×利率
作業場	木・瓦	40 m <sup>2</sup>	2,520,000	13	336,000	336,000	15	22,400	8	156,800	100	6,272
鳥取型低コストハウス	6m×50m	10.0 棟	17,550,000	40	7,020,000	3,510,000	10	351,000	5	5,265,000	20	42,120
トラクタ	20ps・4WD	1 台	1,805,700	13	240,760	240,760	7	34,394	4	103,183	20	825
ロータリ	140cm	1 台	416,880	13	55,584	55,584	7	7,941	4	23,822	20	191
管理機	3.5ps	1 台	223,560	40	89,424	89,424	7	12,775	4	38,325	100	1,533
動力噴霧機	可搬式6ps	1 台	259,200	30	77,760	77,760	7	11,109	4	33,325	100	1,333
灌水ポンプ	2.4ps	1 式	81,060	30	24,318	24,318	7	3,474	4	10,422	100	417
軽トラック	660cc	1 台	1,050,000	30	315,000	315,000	4	78,750	2	157,500	100	6,300
建物・構築物計			20,070,000		7,356,000	3,846,000		373,400		5,421,800		48,392
機械・器具計			3,836,400		802,846	802,846		148,442		366,577		10,599
合計			23,906,400		8,158,846	4,648,846		521,842		5,788,377		58,991

4 技術体系 (10a 当たり)

作物名	品 種	栽培様式・作型	10a 当たり収量	ほ 場 条 件	作付面積
メロン	クレオパトラメロン	ハウス	2,100kg	砂畑、水田転換畑	20a

項目 作業名	耕 種 基 準			作 業 基 準					
	作業期間 (月/旬~月/旬)	使用資材名	使用量	作業機名	作業精度及び方法	10a 当たり作業時間			燃 料 消費量 (ℓ/10a)
						機械利 用時間	組 人員	延労働 時 間	
定 植 準 備	2/下	堆肥 苦土セルカ2号 (粒) ミナル宝素 (粒) 油粕 (粒) バ 仗/有機S (粒) グリーンセーフS 灌水チューブ クレマート乳剤 内トンネル支柱 内トンネル被覆 マルチ (古トンネル被覆)	1,000kg 60kg 60kg 40kg 60kg 550g 300ml 200本 333m 333m	軽トラック トラクタ ロータリ 管理機 動力噴霧機	○基肥全面散布。 ○耕耘。 ○畦つくり後、除草剤を散布し、灌水チューブを設置。 ○定植1週間前にはマルチ、トンネル被覆を行う。	1.0 2.0 1.0 0.5	2 1 2 2	6.0 7.0 20.0	ガソリン 2.2 軽油 9.0 ガソリン 4.0 ガソリン 0.5
定 植	3/上	ダイヤキャップ 接ぎ木苗	667枚 667本		○浅植とし、ダイヤキャップをかぶせる。		2	16.0	
温 度 管 理	3/上~6/上				○活着後はすみやかにダイヤキャップを除去する。		1	33.0	
灌 水	3/上~5/中			灌水ポンプ	○活着までは株元灌水。 ○着果確認直後は玉伸びをさせるためのたっぷり灌水をする。	12.0 12.0	1	24.0	ガソリン 24.0
摘 芯・整 枝	3/中~4/上				○本葉4~5枚で摘芯。 ○揃った子づるを残し、20節程度で摘芯。着果節位以上の孫づるは1葉残して摘芯。先端2本程度の孫づるは放任し、本葉にのるまでに摘芯する。		2	44.0	
交 配	4/中	蜜 蜂			○交配前から蜜蜂を導入しておく。		1	0.5	
摘果、シート敷き	4/下	メロンシート	2,668枚		○鶏卵大の頃に1つる1~2果残し、1株4果とする。摘果時には花卉を取り除く。 ○適時にシート敷きを行う。		2 2	12.0 12.0	
病虫害防除	3/中~5/下	ダイアジノン粒剤5 ベルコート水和剤 ロプラール水和剤 チェス顆粒水和剤 カンタスDF トリフミン水和剤 ウララDF アミスター207フロアブル アトマイヤ顆粒水和剤 バロックフロアブル	6kg 300g 350g 70g 267g 67g 67g 200ml 20g 100ml	動力噴霧機	○菌核病、つる枯病、べと病、アブラムシ類、ハダニ類の発生に注意して防除を行う。	2.5	2	5.0	ガソリン 2.5
収穫、調製、出荷	5/下~6/上	ダンボール箱 キャップ	400箱 2,192枚	軽トラック	○着果後35日前後で収穫	5.0	2	43.0	ガソリン 11.0
後 片 付 け	6/上~						1	16.0	
合 計								238.5	

## 5 経営試算(10a当たり)

区分	科目	金額	説明	
粗収益	主産物価額③	1,012,200	生産量①：2,100 kg 単価②：482 円/kg	
	主産物価額	0	生産量： 単価：	
	主産物価額	0	生産量： 単価：	
	副産物価額④	0		
	計 (A)	1,012,200		
生産	種 苗 費	105,386		
	肥 料 費	22,429	使用資材等は技術体系のとおり	
	農 薬 費	22,860	〃	
	諸 材 料 費	74,869	〃	
	動力光熱費	9,869		
	農 具 費	16,323	機械負担価額×4%	
	建物等修繕費	56,220	建物・構築物負担価額×1%	
	賃 料 料 金	0		
	共 済 掛 金	5,100		
	雇 用 労 賃	5,130		
	減価償却費⑤	260,921	別表のとおり	
	土地改良費	5,142		
	支払地代⑥	0		
	小計 (B)	584,250		
費	販売費一般	出荷資材費	50,605	
	管理費	販 売 諸 費	76,412	
		諸税負担金	5,736	農協賦課金、車検料、固定資産税
		事務研修費	6,950	農業新聞購読料、電話代
		支払利息⑦	43,136	借入資本利率2%
		小計 (C)	182,839	
経 営 費 (D)	767,088	注) (D) = (B) + (C)		
家族労働費見積額 ⑧	310,310	農 従 労 働 時 間： 232.8 生産管理労働時間 5.9 1,300 円/時間		
支払利子・地代算入生産費(E)	1,077,398	主産物単位当たり 513 円/kg 注) (E) = (D) + ⑧ - ④		
自己資本	流動資本利子⑨	15,467	注) ⑨ = ((E) - ⑤ - ⑦) / 2 × 0.04	
利子(F)	固定資本利子	29,495	利率4%	
自 作 地 地 代 (G)	4,500			
全算入生産費 (H)	1,126,860	生産物単位当たり 537 円/kg 注) (H) = (E) + (F) + (G)		
所 得 (I)	245,112	時間当たり 1,027 円 注) (I) = (A) - (D)		
所 得 率 (J)	24	注) (J) = (I) ÷ (A) × 100		
農企業利潤 (K)	-114,660	注) (K) = ③ - (H)		
家族労働報酬 (L)	195,650	時間当たり 820 円 注) (L) = (I) - (F) - (G)		
農業資本利潤 (M)	-65,198	注) (M) = (I) - ⑧		

6 労働の作業別、旬別配分(10a当たり時間)

月・旬 作業名	1月			2月			3月			4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			計			
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下				
定植準備						33.0																																		33.0
定植							16.0																																	16.0
温度管理							2.0	5.0	6.0	5.0	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5																						33.0		
灌水								8.0	4.0	1.0	4.0	4.0	2.0	1.0																								24.0		
摘心・整枝								4.0	24.0	16.0																												44.0		
交配										0.5																												0.5		
摘果・シート敷き											12.0	12.0																										24.0		
病虫害防除										1.0		1.0	1.0	1.0	1.0																							5.0		
収穫、調製、出荷															18.0	25.0																						43.0		
後片付け																16.0																						16.0		
																																								0.0
																																								0.0
																																								0.0
																																								0.0
																																								0.0
																																								0.0
																																								0.0
																																								0.0
																																								0.0
																																								0.0
																																								0.0
																																								0.0
																																								0.0
計	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.0	18.0	17.0	34.0	23.5	18.5	19.5	5.5	4.5	21.5	27.5	16.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	238.5